

ご存じですか「民生委員・児童委員」

「民生委員・児童委員」をご存じですか？
「名前は聞いたことがあるけど、詳しくは分からない」という人も少なくないでしょう。
今月は、地域の最も身近な相談役、民生委員・児童委員をご紹介します。



▲ひとり暮らしのお年寄り宅を訪問する民生委員・児童委員

民生委員は、何をしている人たちなの？

民生委員とは、お年寄りや障がいのある方などが豊かに暮らせるように支援をする人たちのことです。この人たちは、無給で活動しており、奉仕の精神の下、社会福祉に努めています。

では、具体的にどのような活動をしているのでしょうか。

民生委員は、福祉に関する相談を受けて、解決のお手伝いをしたり、66歳到達直前月の方・転入された66歳以上の方の世帯状況や健康状態などを把握するために、訪問調査をしたりします。また、ひとり暮らしのお年寄りへの声掛け・安否確認などもします。

さらに、民生委員には、子どもや妊産婦の福祉にかかわる「児童委員」という、もう一つの活動があります。

このために民生委員のことを正しくは「民生委員・児童委員」といいます。

児童委員としての活動では、地域の子どもに関する問題を専門に担当する「主任児童委員」とともに、子どものいじめ、不登校問題や児童虐待の早期発見・対応に向けて、学校などの関係機関と連携を図ることが挙げられます。

また、子ども会活動への協力や、子育て家庭の支援なども行います。



このように、民生委員は、区民の皆さんが地域で安心して生活を送れるように、関係機関と協力しながら、さまざまな活動を展開しています。